

2019年11月18日

公共交通オープンデータ協議会

「第4回東京公共交通オープンデータチャレンジ」 2020年の東京における移動に貢献するアプリを募集

首都圏の多数の公共交通事業者や ICT 事業者が参画する、公共交通オープンデータ協議会（会長：坂村 健 INIAD 東洋大学情報連携学部 学部長）では、2019年11月18日より「第4回東京公共交通オープンデータチャレンジ」（以下「第4回チャレンジ」）を開催します。2020年の東京では、東京マラソンの開催、東京国際クルーズターミナルのオープン、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催など、国際的に注目を集める多数のイベントが予定されています。鉄道・バス・航空等の公共交通関連データを中心に、様々なデータを開発者の方に公開し、スムーズな移動と快適な滞在に貢献するアプリケーションを、広く募集する東京公共交通オープンデータチャレンジも第4回となりました。

第4回のチャレンジでは、これまでのデータに加え、流動人口データ（スマートフォンアプリからユーザー同意の上、収集された位置情報データを元にした個人特定が出来ない形で人の流れのデータ）や、モバイル空間統計データ（スマートフォン等から収集された時間帯毎の人口統計のデータ）、シェアサイクルのデータなども、新たに公開されます。また、これまで公開してきた公共交通機関の路線情報や時刻表情報、鉄道の運行情報やリアルタイム位置情報、バスロケーション情報、航空機の発着情報、駅構内図や施設情報のデータについても、さらなるデータ拡充を行います。

「東京公共交通オープンデータチャレンジ」は、公共交通のデータを一般の開発者に公開し、多数の民間交通機関が複雑に乗り入れる複雑な首都圏の公共交通機関を、より便利に活用するアイデアやアプリケーションを、オープンイノベーション方式で募る、唯一の企画として、2017年12月7日に開催された第1回チャレンジ以来、2020年を目指し継続的に開催してきました。

第4回チャレンジは、内閣官房 IT 総合戦略室も共催に加わり、本協議会の主催、内閣官房 IT 総合戦略室、国土交通省、東京都、INIAD cHUB（東洋大学情報連携学 学術実業連携機構）、東京大学大学院情報学環ユビキタス情報社会基盤研究センターの共催による開催となります。東京地下鉄株式会社、東京都交通局、東日本旅客鉄道株式会社をはじめ、14社局の鉄道事業者、15社局のバス事業者、5社の航空・空港関係事業者、3社の ICT 事業者から提供されたデータの公開を予定しており、過去最大規模のチャレンジとなります。

公共交通オープンデータ協議会は、本チャレンジを通じて、公共交通オープンデータの活用が、世界都市である東京の都市サービスとして社会に定着することを目指します。詳細は別紙の開催概要等をご参照ください。

以上

[問い合わせ先]

公共交通オープンデータ協議会事務局（YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所内）

担当： 柏、山田 電話：03-5437-2270、E-mail：odpt-office@ubin.jp

【別紙1】

<開催概要>

[主催]

公共交通オープンデータ協議会

[共催]

内閣官房 IT 総合戦略室、国土交通省、東京都、
INIAD cHUB（東洋大学情報連携学 学術実業連携機構）、
東京大学大学院情報学環ユビキタス情報社会基盤研究センター

[特別協力]

東京地下鉄株式会社、東京都交通局、東日本旅客鉄道株式会社、
YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所

[協力]

小田急電鉄株式会社、小田急バス株式会社、神奈川中央交通株式会社、
関東バス株式会社、京王電鉄株式会社、京王電鉄バス株式会社、京成電鉄株式会社、
京浜急行電鉄株式会社、国際興業株式会社、相模鉄道株式会社、
ジェイアールバス関東株式会社、西武鉄道株式会社、西武バス株式会社、
全日本空輸株式会社、相鉄バス株式会社、東急バス株式会社、東急電鉄株式会社、
東京国際空港ターミナル株式会社、東京臨海高速鉄道株式会社、東武鉄道株式会社、
東武バス株式会社、成田国際空港株式会社、西東京バス株式会社、
日本空港ビルディング株式会社、日本航空株式会社、株式会社ゆりかもめ、
横浜市交通局、新潟市、上越市、
株式会社 Agoop、株式会社ドコモ・インサイトマーケティング、株式会社ドコモ・バイク
シェア

[オープンデータ・パートナー]

一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構(VLED)、国土地理院、
気象庁、気象ビジネス推進コンソーシアム、G 空間情報センター

[後援]

総務省

[スケジュール]

- コンテスト実施期間：2019年11月18日～2021年1月29日
- 応募期間：2019年11月18日～2020年10月15日
- 結果発表・表彰式：調整中

[募集内容]

公共交通オープンデータやその他のオープンデータを融合的に活用した、新しいアプリケーションを募集します。以下をはじめとした、本チャレンジで公開するデータを活用する作品を募集します（これらに加え、連携オープンデータや他のデータを組み合わせた作品も歓迎します）。

- 公共交通関連データ（列車時刻表、列車ロケーション情報、バス時刻表、バスロケーション情報、航空機の発着情報など）
- 駅構内図、施設情報データ、歩行空間ネットワークデータ、測位インフラに関するデータ
- 流動人口データ、モバイル空間統計データ、シェアサイクルのデータ

また、2020年において多様な来訪者のスムーズな移動や快適な滞在に活用された作品を高く評価します（作品の応募時に活用実績等の記載を求めます）。

なお、今回のチャレンジでは、公共交通オープンデータが最大限に活用されることを目指し、営利企業の運営するサービス内でのデータ利用も可能となっております。詳細は、チャレンジの関連規約類を参照ください。

[審査会]

審査員による審査会を実施します。

- 審査員
 - 坂村 健：公共交通オープンデータ協議会 会長、INIAD（東洋大学情報連携学部）学部長
 - ほか

[表彰]

賞金総額は300万円を予定しています。その他、協賛組織からの特別賞も設置予定です。

[コンテストWebサイトURL]

<https://tokyochallenge.odpt.org/>

【別紙 2】

＜公開データについて＞

1. 公共交通データ、駅構内関連データ、その他のデータ

第3回チャレンジでは、公共交通データに加え、駅構内に関連するデータとして、国土交通省や東京都で整備が進められている、駅構内図面データ、施設情報、測位インフラに関するデータ等をコンテスト期間中公開しました。第4回チャレンジでは、これらをさらに拡充したデータを公開する予定です。また、第4回では、内閣官房 IT 総合戦略室と連携し、新たに、流動人口データ、バイクシェア関連のデータなども提供予定です。提供予定データにつきましては、下表をご参照ください。

公共交通データ		
鉄道	東京地下鉄	列車・駅時刻表を含む静的データと、動的データとして在線情報と運行情報
	東京都交通局	都営地下鉄、東京さくらトラム(都電荒川線)及び日暮里・舎人ライナーの列車・駅時刻表を含む静的データと動的データとして運行情報。都営地下鉄及び東京さくらトラム(都電荒川線)の在線情報。
	JR 東日本	首都圏の複数路線について、列車・駅時刻表を含む静的データと、動的データとして在線情報と運行情報
	小田急電鉄	検討中
	京王電鉄	駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報（一部検討中）
	京成電鉄	検討中
	京浜急行電鉄	駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報
	相模鉄道	列車・駅時刻表を含む静的データ
	西武鉄道	駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報
	東急電鉄	駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報
	東京臨海高速鉄道	列車・駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報
	東武鉄道	駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報（一部検討中）
	ゆりかもめ	駅時刻表を含む静的データ
	横浜市交通局	列車・駅時刻表を含む静的データと、動的データとして運行情報
バス	東京都交通局	都バスの時刻表を含む静的データと、動的データとしてバスロケーション情報
	小田急バス	時刻表を含む静的データ
	神奈川中央交通	時刻表を含む静的データ
	関東バス	時刻表を含む静的データ
	京王電鉄バス	時刻表を含む静的データ
	国際興業	時刻表を含む静的データ

	JR バス関東	静的データ
	西武バス	時刻表を含む静的データと、動的データとしてバスロケーション情報
	相鉄バス	時刻表を含む静的データ
	東急バス	時刻表を含む静的データ
	東武バス	時刻表を含む静的データ
	西東京バス	時刻表を含む静的データ
	横浜市交通局	時刻表を含む静的データ
	新潟市	時刻表を含む静的データ
	上越市	時刻表を含む静的データ
航空	全日本空輸	フライト時刻表を含む静的データと、動的データとしてリアルタイム発着情報
	東京国際空港ターミナル	フライト時刻表を含む静的データと、動的データとしてリアルタイム発着情報
	成田国際空港	動的データとしてリアルタイム発着情報
	日本空港ビルデング	フライト時刻表を含む静的データと、動的データとしてリアルタイム発着情報
	日本航空	フライト時刻表を含む静的データと、動的データとしてリアルタイム発着情報

駅構内関連データ	
国土交通省、東京都	東京駅とその周辺の駅、新宿駅とその周辺の駅、大門駅、池袋駅、品川駅、東北エリアの一部の駅における駅構内図面データ、施設情報、測位インフラに関するデータ (駅によって公開データ項目は異なります。詳細はデータカタログサイト https://ckan-tokyochallenge.odpt.org/ をご覧ください。)

その他のデータ	
株式会社 Agoop	スマートフォンアプリからユーザー同意の上、収集・個人匿名化されたポイント型流動人口データおよびメッシュ型流動人口データ (予定)
ドコモ・インサイトマーケティング	スマートフォンから収集されたモバイル人口統計データ (予定)
ドコモ・バイクシェア	バイクシェアサービスのポートデータ (予定)

2. 連携オープンデータ

第3回チャレンジでは、下表に挙げるデータを連携オープンデータとし、積極的に作品に取り込んでいただくことを推奨しました。第4回チャレンジでも同様に、後援組織やオープンデータ・パートナー等が公開するオープンデータやオープンAPI を組み合わせた提案を広く募集します。

内閣官房 IT 総合戦略本部	政府データカタログサイト http://www.data.go.jp/
----------------	---

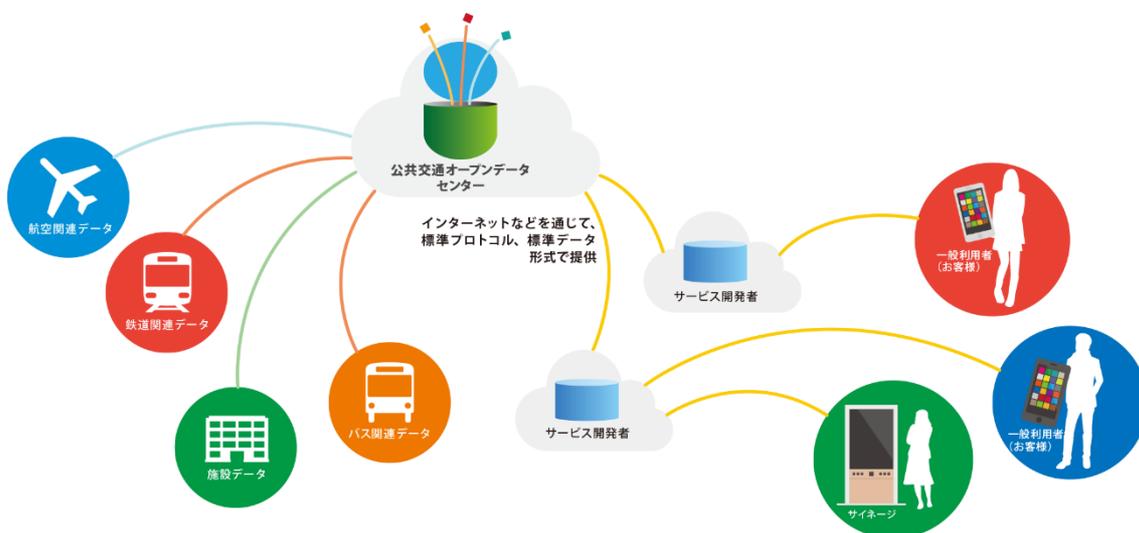
総務省	政府統計の総合窓口(e-Stat) http://www.e-stat.go.jp/api/
東京都	東京都オープンデータカタログサイト http://opendata-portal.metro.tokyo.jp/www/index.html
国土交通省	歩行移動支援サービスに関するデータサイト https://www.hokoukukan.go.jp/top.html
国土交通省	手ぶら観光カウンター情報オープンデータ http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tkl_000069.html
国土地理院	パブリックタグ情報共有プラットフォーム https://ucopendb.gsi.go.jp/ucode/field_test/index.html
気象庁	気象データ高度利用ポータルサイト http://www.data.jma.go.jp/developer/index.html
G空間情報センター	G空間情報センター https://www.geospatial.jp/

<補足資料>

[公共交通オープンデータ協議会]

公共交通オープンデータ協議会は、公共交通事業者および ICT 事業者等 61 団体(2019 年 10 月 30 日現在)で構成される、産官学連携の協議会です。鉄道、バス、航空の分野において、公共交通関連データのオープン化に向けた活動を行っています。2019 年 5 月より、鉄道、バス、航空などさまざまな交通機関のデータをワンストップで提供する「公共交通オープンデータセンター」の本運用を行っています。

<https://www.odpt.org/>



公共交通オープンデータセンター